


館名	油木協働支援センター
事業名	「にしかわ化石館」発 油木の歴史大発見（地学編）
趣旨	○子供：「地学」を通じた、地域の理解・自然保護意識の醸成・郷土愛の育成 ○地域：教育力の向上、生きがい・やる気・充実感の向上 ○施設：「にしかわ化石館」の充実
特徴	○「化石」というこの地域ならではの資源を題材にしている。 ○地域資源について、フィールドワークを通して体験的に学ぶ。 ○講師を招聘し、体験だけではなく、歴史的な背景等の知識についても取り上げている。
事業の様子	 <p>1日目は、化石にまつわるお話を聞いて知識を深めるとともに、化石のレプリカ作りを通してこの地域から出土する化石の種類などを体験的に学ぶことができた。</p> <p>2日目の前半は仙養ヶ原の地形探索をし、多く見られる岩石や珍しい生き物等について体験的に学ぶことができた。</p> <p>2日目の後半は化石発掘体験を行い、自力で化石を掘り出した子供たちは感動していた。</p>
活動実績	<b>【実施期日】</b> ①8月9日（火） ＜「学習活動」地球の歴史を学ぶ＞ ・化石とは何なのか、どうやってできるのか等、化石についての基礎知識を学ぶ。 ・神石高原町から化石が出土する理由を当時の地形と関連付けて学ぶ。 ＜「創作活動」化石レプリカ作り＞ ・石膏を使って、化石のレプリカを作成する。 ②8月10日（水） ＜「体験活動」地形探索・化石発掘体験＞ ・仙養ヶ原でフィールドワーク。地形探索や化石発掘体験を行う。

活動実績	<p>【実施場所】</p> <p>①油木協働支援センター分室「にしかわ」、にしかわ化石館  ②油木地域周辺（仙養ヶ原地区）</p> <p>【連携機関・団体】</p> <p>油木協働支援センター化石魅力化プロジェクト</p> <p>【対象者及び参加者数】</p> <p>子供4名、大人6名</p> <p>【事業費】</p> <p>53,280円</p> <p>（内訳：報償費25,800円、旅費5,480円、使用料及び賃借料22,000円）</p>
成果と課題	<p>【成果】</p> <p>○「学習活動」において講師が子供たちに分かりやすく説明をしたことで、続く「創作活動」「体験活動」のメニューにつながった。</p> <p>○「学習活動」「創作活動」を融合し、座学と実技を交互に行い変化を持たせたことで、興味・関心が続いた。</p> <p>○「体験活動」では化石クリーニングと異なり、実際に地層から掘り出すこと（発掘体験）で達成感を得られたと思われる。</p> <p>○講師（地域人材・地元実践者）を活かすことができたことは、生涯学習の実践そのものである。</p> <p>○実際の体験を通じて、地域の子供たちが「にしかわ化石館」に対して、新たな発見や興味・関心を高めることの動機づけとなった。</p> <p>○安全に留意して企画を運営することができた。</p> <p>【課題】</p> <p>○対象地域が広いため送迎が必要な子供もいるが、平日開催の場合、保護者の都合もあるので送迎が難しい。</p> <p>○「発掘体験」等、現地実習では安全管理面から大人の配置が必要であるが、実際の事業開催時に子供の数によって安全管理の人数を確保できるかどうか。</p> <p>○屋外での実習がメインとなる場合、雨天時に子供たちの期待や興味関心に添えられるメニューが組めるかどうか。</p> <p>【今後に向けて】</p> <p>○創作活動について、レプリカ等ただ作るだけのものから活用できるものへ発展させるための教材研究が必要である。</p> <p>○地域教材（化石）を活かすためにも、化石プロジェクト全体で今後に向けた、見通しを持った計画を立てておく必要がある。</p>
連絡先	<p>油木協働支援センター  〒720-1812 広島県神石郡神石高原町油木乙 1870-4  電話：0847-82-0701  E-mail：y-kyoudou@sky.kagayakinete.ne.jp</p>